

第5回瀬戸内・松山写真俳句コンテスト

募集要項 募集締め切り2016年1月12日(火)

- 募集内容**
- 自由句部門……写真と俳句の組み合わせで募集。お題「海」を写真または俳句で連想させるもの。
※海を連想させる島・砂浜・船・港・風景・人々など幅広く含む。
 - 課題句部門……課題写真①～⑤に対して俳句のみ募集。
 - 英語課題句部門……課題写真①～⑤に対して英語俳句のみ募集。

募集方法 郵送 または WEBから 必要事項を応募票に記入し、作品に添えて送ってください。

応募先 〒530-0005大阪市北区中之島2-3-18中之島フェスティバルタワー18階
朝日カルチャーセンター「瀬戸内・松山写真俳句」係

応募期間 2016年1月12日(火)まで ※当日消印有効

審査員 森村誠一(作家・写真俳句提唱者)、夏井いつき(俳人)、デビッド・マクマレイ(国際俳人)、
キム・チャンヒ(俳句マガジン「100年俳句計画」編集長)、山口亜希子(俳句編集者)

発表・表彰 選考後、入選者にお知らせします。
2016年3月21日(月・祝振休)愛媛県松山市子規記念博物館において、審査員出席の表彰式、写真俳句イベントを開催
(夏井いつき氏出講)。優秀作品・入賞作については2016年3月28日(月)以降、コンテスト特設サイト上に作品を発表いたします。
賞品については郵送にてご自宅へお届けします。

商品

- 自由句部門……最優秀賞1点 5万円分の商品券+愛媛松山特産品
- 課題句部門……最優秀賞1点 3万円分の商品券+愛媛松山特産品
- 英語課題句部門……最優秀賞1点 3万円分の商品券+愛媛松山特産品
- 優秀賞5点 愛媛松山特産品
- 優秀賞4点 愛媛松山特産品
- 優秀賞3点 愛媛松山特産品

応募上の注意 ※いずれの部門も郵送でのご応募に際しては、下記の応募票を切り取り、お送りください。

- 自由句部門**
- お題「海」の情景・風景・人物を撮影した写真1枚につき、俳句1句を写真裏面に応募票を貼ってお申し込みください。
プリントサイズはA4サイズ以下です。
 - 応募は写真・俳句ともに同一人物の自作・未発表のもの、著作権を本人が有しているものに限りです。
 - 人物が写っている作品については、撮影、応募に関する承諾を応募者が責任を持つ形でご提出ください。
 - 応募作品の著作権は主催者に帰属いたします。(応募いただいた作品は返却いたしません。)
 - 応募点数はお一人様3点まで(写真と俳句でワンセット=1点)。
- 課題句部門 英語課題句部門**
- 俳句 英語俳句 のみの募集。(英語自由句は募集していません。)
 - 応募点数は課題写真1点につき、お一人様1点まで。
 - 自作・未発表のものに限りです。5枚の写真を課題写真として取り上げます。全作品に投稿いただいた場合は、お一人様あたり5句(上限)となります。
 - 課題写真の番号を忘れず明記してください。

■個人情報の取り扱いについて

ご応募いただいた方の個人情報は、作品の選考や連絡および賞品発送のために使用します。応募者ご本人の許可なくコンテストに関する業務以外には使用いたしません。また許可なく第三者に開示することはありません。入賞作品につきましては、事前に通知後、作品発表のために、作者名・年齢・都道府県・市区町村名を公表させていただきます。
※募集要項に反する行為があった場合は、入選の取り消しやホームページ等への不掲載を原則に、主催者が対応を判断します。

【問い合わせ先】朝日カルチャーセンター瀬戸内・松山写真俳句事務局 TEL:06-6222-5224(日・祝除く10:00~18:00)
〒530-0005大阪市北区中之島2-3-18中之島フェスティバルタワー18階 **瀬戸内・松山写真俳句コンテスト**

瀬戸内・松山「写真俳句コンテスト」応募票

【自由句部門】

フリガナ 氏名	年齢	才
	性別	男・女
〒・住所		
電話番号	撮影場所	
(楷書・フリガナ付きでご記入ください)		
●		
俳句		

※複数の場合はコピーして、応募写真の裏面に貼付して下さい。

瀬戸内・松山「写真俳句コンテスト」応募票

【課題句部門】 課題写真 番

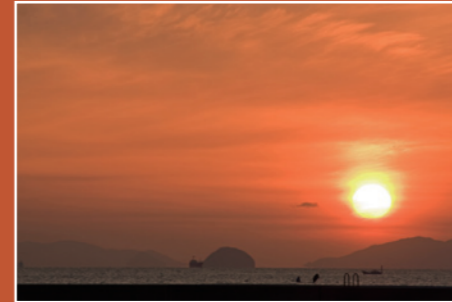
フリガナ 氏名	年齢	才
	性別	男・女
〒・住所		
電話番号		
(楷書・フリガナ付きでご記入ください) (日本語または英語のどちらかに○印をつけてください) 【日本語】 【英語】		
●		
俳句		

※複数の場合はコピーして、応募写真の裏面に貼付して下さい。

俳句の聖地・正岡子規ゆかりの「松山市」で新たな文化が開花する。



課題① 二神島



課題② 北条柳原の港



課題③ 野忽那島



課題④ 立岩川河口のビーチ



課題⑤ 広島港宇品旅客ターミナル



世界へ、そして100年後の未来へ、
俳都松山が今、動き出す
2017年 夏目漱石・正岡子規生誕150年

写真俳句コンテスト

第5回

作品募集

作家・写真俳句提唱者
森村 誠一
新たな句界の展開

写真俳句の遠祖は自作の句と画とを合体(ジョイント)した蕪村と
いってよい。今日、携帯電話が普及して誰でも常にカメラを携行している。句材、句境をカメラにおさめて起句すれば凡写凡句でも一体となって立ち上がる。一種の
窯変(化学変化)である。そして速やかに上達する。写真に季語、季感を語らせてもよい。恋人同士の間で、写真を付けた
“相聞句”を交わせば、恋文が文章を驚異的に上達させるように、新たな句界が展開する。
室町に発し、江戸期の隆盛、混乱を経た伝統文芸俳諧を今日の俳句につなげた俳句革新の祖、正岡子規の生地・松山は、俳句の聖地でもある。この地における写真俳句は、子規が重んじた蕪村を超える名句秀句を簇生(そうせい)させ、松山を世界に向けての新たな表現文化の発信地とするであろう。

「写真で記録、俳句で記憶」
写真俳句を楽しもう！

旅先からの絵葉書にひと言添えるように、
写真に「5・7・5」の句を詠んでみましょう。
季語にとらわれず、気軽にできる「写真俳句」。
とっておきの情景をお送りください。

夏井 いつき
愛媛県松山市在住。8年間の中学校
国語教諭を経て、俳人へ転身。俳句集
団「いつき組」組長。平成27年5月初
代「俳都松山大使」に就任。MBS「プ
レバト!!」俳句コーナー他、出演番組多
数。松山市公式俳句サイト「俳句ボス
ト365」選者。

デビッド・マクマレイ
俳号マック。1956年カナダ生まれ。ケベック大学大学院経営
学科修士課程修了。
著書に[Haiku Composed in English as a Japanese
language](PukekoGraphics,2003)がある。朝日カルチャー
センター通信講座「英語で俳句を楽しもう」担当。外務省、欧
州連合主催EU英語俳句コンテストの審査委員を務める。

応募期間 **2016年1月12日(火)まで**

- 募集内容**
- 自由句部門** 写真と俳句の組み合わせで募集。お題「海」を写真または俳句で連想させるもの。※海を連想させる島・砂浜・船・港・風景・人々など幅広く含む。
 - 課題句部門** 課題写真①～⑤に対して俳句のみ募集。
 - 英語課題句部門** 課題写真①～⑤に対して英語俳句のみ募集。

問い合わせ先 朝日カルチャーセンター瀬戸内・松山写真俳句事務局 TEL:06-6222-5224(日・祝除く10:00~18:00)
〒530-0005大阪市北区中之島2-3-18中之島フェスティバルタワー18階

主催 松山市、朝日新聞社、朝日カルチャーセンター **瀬戸内・松山写真俳句コンテスト**